

## 32. 熊本大学 eラーニング推進機構改善計画書

領域	改善計画 (H27. 3. 31現在)	改善状況① (H27. 12. 1現在)	改善状況② (H28. 12. 1現在)
研究	(法人評価までに改善する計画) 当機構の本務と関連した研究開発をこれまで以上に進め、専任職員は国内外に向けて1回以上、研究成果の発信・公開を行う。	研究成果報告のために、国際学会：2、国内学会：2へ参加した。計画を達成できた。	研究成果報告のために、平成27年に国際学会：2、国内学会：2へ参加し、平成28年には国際学会：3、国内学会：2へ参加し、計画を達成できた。
	(2年間で改善する計画) 科学研究費増進のための学内講習会他への参加により情報収集・学習を行い、科学研究費等の外部資金を1つ以上確保できるように努める。	本学で開催された科研費採択増進のための講習会に参加し情報収集・学習を行い科研費3件、その他の外部資金2件へ応募している。計画推進中である。	平成28年に科学研究費基盤C(研究代表者)を2つ獲得した。また、科学研究費に1件、その他の競争的資金(総務省系、企業)に2件に応募している。
社会貢献	(法人評価までに改善する計画) 現在、3つの eラーニング、ICT活用教育団体に所属し社会貢献活動に努めている。現状を継続するとともに、別の貢献方法についても検討する。	現状の3団体に加え、国内研究会WGメンバー、国際学会の国際実行委員としても活動し、一層の社会貢献に努めている。計画は達成できた。	前年度同様、関連所属組織への所属、それらを通じた社会貢献に努める他、新たな貢献方策として、成果還元のための書籍の出版企画、非営利組織の設立等の企画検討を行った。
	(2年間で改善する計画) 組織としての社会貢献目的や実施計画を平成27年度までに検討し、ウェブサイト等を利用し実施計画を公表する。	計画実施の一環として、より適切な情報を提供するためにウェブサイトのリニューアル再構築した。計画推進中である。	当機構ウェブサイトのリニューアル再構築(第1次)を終え、それを通じた情報発信を継続している他、より広範囲な情報発信に向けた方略を検討中である。
国際化	(2年間で改善する計画) 国際的な協力関係を継続し当機構ウェブサイト等を利用して全学へ提供を行う。	国際的な協力関係の継続に加え、国際的な情報発信のためにウェブサイト情報の修正を行った。計画推進中である。	国際的な情報発信強化のための当機構ウェブサイトの多国語化を進めている。計画は達成できた。
	(次の組織評価までに改善する計画) 国際セミナー等を定期的に年1回(以上)開催できるように予算の確保を含めた実施プランを平成29年度までに検討し、実施する。	10月に国際セミナーを開催した他、学内の競争的資金の獲得に合わせ、本年度3月に国際セミナーを開催予定である。計画は達成できた。	平成27年10月に国際セミナーを開催し、平成28年3月にも国際セミナーを開催した。それぞれの国際セミナーに招へいた研究者、教育実践者と連携し、国際連携によるプロジェクトの企画立案を進めている。
その他 (教育研究支援)	(次の組織評価までに改善する計画) 運用体制の改善のため、組織改革及び有期雇用職員の雇用計画を平成29年までに検討し、更なる業務改善を行い、教職員学生へ向けた安定的かつ質の高いサービス提供に努める。	H30までの有期雇用職員の任用計画の策定を行った。安定的かつ質の高いサービス提供手法については検討中である。計画継続中である。	前年度策定して平成30年度までの職員雇用計画及び、今後の全学的な運用コスト削減方針を踏まえ、その中で安定したサービス提供を実現するために、背反する命題の解決に向けた計画を策定中である。
その他 (男女共同参画)	(2年間で改善する計画) 本学育児・介護支援制度等を利用した職場環境を整備し、全学の男女共同参画推進の取組に連携した活動を継続する。	現状を維持につとめ、これまで通り、全学の男女共同参画推進の取組に連携した活動を継続する。計画継続中である。	本学育児・介護支援制度等を利用した職場環境の整備はすでに済ませており、全学的な男女共同参画推進に貢献できている。
	(次の組織評価までに改善する計画) 女性職員の積極的な雇用に努め、現在の規模と同程度の当機構全職員の80%程度を維持するように努める。	当機構全職員の80%程度の女性職員の雇用維持は継続している。計画は達成できた。	組織内の女性職員率8割以上は継続できており、今後もこの割合を維持するための方略を関係組織とも図り検討を進めている。
管理運営	(次の組織評価までに改善する計画) 組織改革を含む検討を平成29年度までに行い、4ワーキンググループ及び4室が機能的かつ、実践的な活動を行うための方略を策定・実施する。	組織改革を含む当機構の推進体制の検討を進めている。計画継続中である。	教授システム学研究センターの設置計画(H29. 4. 1)に関連して、当機構の機能的再編のための解体、改組を計画・推進中である。